



「下田にて目の出 撮影:植田眞晴」

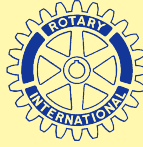
VOL. 2746 Rotary International

「原点に帰り実践する」

第2746回例会 2022.7.27

ソング「日も風も星も」

例会日:毎週水曜日 12:30
例会場:ホテルグランド富士
TEL(0545)61-0360
事務所:〒416-0913 富士市平垣本町8-1
ホテルグランド富士内
会長:池田 正明
副会長:山下 いづみ
幹事:佐野 力哉
副幹事:田邊 登崇



富士ロータリークラブ WEEKLY

<http://fuji-rc.com/>

会長挨拶

池田 正明



昨日は、岸本さん、田村さん、佐野力哉さん、私の4名で京都洛南ロータリークラブを訪問致しました。京都洛南ロータリークラブとは、同クラブ現久積会長が当時パスト会長だった時のご尽力により2006年2月1日に友好クラブとなり、同クラブの創立25周年、辻会長の時の2010年2月6日に姉妹クラブとなりました。富士ロータリークラブの会長は野坂さん、幹事は石井大介さんでした。25周年の記念行事に富士から25名で出席させていただき、式典や野坂会長の祝辞はもちろんのこと、その後の「お遊び」は大変楽しく、今でも記憶に残っています。それ以来、両クラブは友好の絆で強く結ばれています。先日、駿河ロータリークラブの例会出席も有りました。今後も他クラブとの交友を深めていきたいと思っています。

親睦委員会

田村 洋

会員誕生日 林 美咲 7.28

★私のスマイル

井出清章君 昨日は雨の中、京都洛南ロータリークラブ表敬訪問大変でしたね。池田会長、佐野幹事、田村・岸本両委員長お供出来ずすみませんでした。

出席報告

田村 洋

2746回

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
32名	32名	12名	20名	62.5%

2744回 7/13確定

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
32名	32名	8名	25名	75.7%

期首クラブ協議会事業報告(3)

広報・雑誌・会報委員会

委員長 榮賀 明



富士ロータリークラブと“ロータリー”に対する認識向上を図るため、クラブが地域社会で実施する奉仕活動を広く情報発信し、“ロータリー”の公共イメージ向上に努めます。

- ・例会会報を作成し、クラブ内、姉妹クラブ・友好クラブと情報共有します。
- ・奉仕活動は、会報やメディア、ホームページを介し、地域社会に情報発信します。
- ・“ロータリー”の公共イメージ向上につながる活動を委員会が中心となり実施します。

【広報・雑誌・会報担当】

担当期間	編集・撮影
2022年7月～10月	榮賀 明
11月～2023年3月	林 美咲
4月～6月	佐野家弘



例会プログラム予告

8月3日 マイロータリー登録講習会 (IT推進)

8月17日 夜間例会 (ビアパーティー)

会場監督

委員長 植田眞晴



4月以降 地域ごとの各イベントも再開されウィズコロナの時代がやってまいりました。当クラブでは石橋会長年度から周りの状況を見ながらできる限りリアル例会を行ってまいりましたが池田会長年度においても臨機応変に実例会中心に行う予定であります。

会場監督の役割は例会の進行役として快適な例会環境を皆様にご提供することと認識しております。これまでと同様、ホテルグランド富士様との連携を図りながら昼例会はもとより夜間例会においても安全安心な環境作りを目指して参りますので皆様におかれましてもご協力の程よろしくお願いいたします。

役割内容は限られた時間の中、スムーズに例会進行を行うことですが、『充実した』『秩序ある』例会を目指して佐野幹事共々池田年度を陰ながら支えて参りたいと存じます。具体的な仕事としては

- 1.昼例会の座席変えを2ヶ月に一度行う。
(夜間例会の座席は親睦委員会が独自に作成)
- 2.ホワイトボードに式次第を掲示。(ロータリーソングの準備)
- 3.卓話者の配布資料をチェック。必要に応じてプロジェクター、スクリーン等を準備。
(プログラム委員会及び事務局と調整)
- 4.出席者数を把握し食事の手配をおこなう。
(出席委員会・プログラム委員会と調整)
- 5.S・A・A櫛または富士RC腕章を付けてビジター及びゲストをテーブルまで案内する。

- 6.理事会に出席する
- ※S・A・Aとは(ロータリー用語便覧より)

S=Sergeant(軍曹)

A=at

A=arms(兵、武器)

直訳すると「武装した護衛官」と何ともいかめしい名前がつけられておりますが、これを真に受けて実行してしまうと大変なことになってしまいます。実はこれはロータリーの大いなるユーモア振りを発揮したものらしく、会員同士楽しい時間を過ごせるよう努めてくださいといったジョークであったようです。私もこの文献を読んでホッとしました。

ちなみに、日本ではSAAはいつまでもかきこまった櫛をつけておるようですがそろそろ変えるべきではとのご意見も書かれておりました。

IT委員会

委員長 鈴木一弘



1.活動方針

- 当委員会は、現在のコロナウイルス蔓延下においてもロータリー活動を維持発展させるべく、当クラブ内のIT環境構築ならびに利便性の向上を図ります。

- また環境構築後はその維持を行うとともに、システム等を利用したロータリー活動の普及発展に寄与する提案を行っていきます。

2.今年度の活動目標

- ZOOMを活用したネットミーティングシステムの構築ならびに利用環境整備
- 「マイロータリー」の登録率向上および活用推進
(第1回:8月3日 登録方法)
(第2回:8月24日 使用方法等)

ロータリー財団委員会

委員長 原川重俊



当クラブの財団委員会の主要活動はロータリー財団、米山奨学会、ポリオ基金への寄付と地区補助金の積極的な活用です。そしてロータリーカードの加入促進です。

ロータリー財団の使命は人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

そのプロジェクトを財政面から支援する団体でその財源は会員の寄付によって賄われ、寄付金は国際的活動資金として活用されています。

また、公益財団法人ロータリー米山記念奨学金は勉学・研究のために日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンからの寄付金を財源に奨学金を支給し支援する、民間の奨学財団です。

本年度も世話クラブとして引き続き、静岡産業大学に留学されているスミルナさん(インドネシア出身)を受け入れさせていただきます。

ロータリーカードの加入促進についてはロータリーカードを利用して買い物をする利用額の0.3パーセントがポリオ根絶活動資金となります。加入へのご協力を宜しくお願いします。

1.本年度地区目標

(1)ロータリー財団について

- ①年次基金寄付 US\$150/人・年
(3年後の奉仕活動のために)

- ②恒久基金 \$1,000/クラブ
(ベネファクター 各クラブ1名以上)

- ③ポリオプラス基金 US\$30/人・年

- ④ロータリーカードの加入促進

- ⑤寄付ゼロクラブ ゼロ

(2)米山記念奨学会について

- ①奨学生支援(世話クラブ・カウンセラー引き受け)

- ②米山記念奨学会寄付推進 ¥16,000/人・年
(普通・特別寄付金合算)

本年度地区目標達成の為、皆様のご協力をどうぞ宜しくお願い致します。